



岡山県委託事業

セキュリティ ミニキャンプ in OKAYAMA 2018

一般講座 参加無料



現在の課題

- ▶ ランサムウェア等を使ったサイバー攻撃等の急増。
- ▶ 国内はもとより、県内での被害も増加。中小企業等も例外なく狙われる。
- ▶ 情報セキュリティ人材の不足。

セキュリティ・ミニキャンプとは...

不正アクセス、標的型メール、情報漏洩...企業を狙ったサイバー攻撃による被害のニュースを目にすることが増えています。AI・IoTの急速な普及により、サイバー攻撃も多様化し、インターネット上の脅威は年を追うごとに複雑化し、情報セキュリティ対策はますます重要なものになっています。本セミナーでは今、企業が直面している脅威やどのような対策が有効なのか動向や事例を交えてお伝えするとともに、すぐにでもできる社内での取り組みについてもご紹介をいたします。

目的

- ・ 情報セキュリティの重要性に関する意識啓発
- ・ 自らの課題であることへの理解を促し、自主的な対策を促進

内容

- ・ サイバー攻撃の現状と対策
- ・ 情報セキュリティの必要性と対策
- ・ 時事的な課題

11月16日[金]

会場：岡山県医師会館 401会議室

岡山市北区駅元町19-2 岡山駅西口から徒歩3分

時間：13:00-17:30(開場 12:30)

定員：100名 対象：企業、社会人、学生等

※定員に達し次第、お申し込みを終了させていただきます。



PROGRAM

基礎講演：ここ数年のサイバー攻撃の動向変化の図解と得られた教訓
講師：名和 利男

講演 1：サイバー攻撃対応の基本 ~これだけはやって欲しいこと~
講師：川口 洋

講演 2：サイバー犯罪体験型コンテンツによるセミナー
講師：岡山県警察本部生活安全部サイバー犯罪対策課員

お申し込み、詳細はWEBサイトへ <https://smc-okayama.com>

●主催：岡山県、(独法)情報処理推進機構、(一社)セキュリティ・キャンプ協議会 ●共催：岡山県警察本部、岡山大学、岡山県立大学、岡山県高度情報化推進協議会
●協賛：(一社)システムエンジニアリング岡山 ●後援：岡山県教育委員会、中国経済産業局、(一社)広島県情報産業協会、おかやまIoT推進ラボ協議会

セキュリティ・ミニキャンプ in 岡山 2018 (一般講座)

参加申込書 (セキュリティ・ミニキャンプ in 岡山 2018 一般講座)

【お申込方法】 WEB又はFAXにてお申し込みください。FAXの場合は必要事項をご記入の上、下記番号までFAXください。□には[✓]をご記入ください。

【お申込み先】 一般社団法人データクレイドル 個人情報保護管理者 理事 大島正美 TEL: 086-427-0885 FAX: 086-441-1380

申込者	会社・団体名	
	ふりがな	
	氏名	
	所属・役職	
	メールアドレス	
	年齢	<input type="checkbox"/> 20歳未満 <input type="checkbox"/> 20～30歳未満 <input type="checkbox"/> 30～40歳未満 <input type="checkbox"/> 40～50歳未満 <input type="checkbox"/> 50歳以上
	職業	学生(<input type="checkbox"/> 中学 <input type="checkbox"/> 高校 <input type="checkbox"/> 高専・短大 <input type="checkbox"/> 大学・大学院 <input type="checkbox"/> その他) <input type="checkbox"/> 会社員 <input type="checkbox"/> 会社役員 <input type="checkbox"/> 公務員 <input type="checkbox"/> 自営業 <input type="checkbox"/> その他
本イベントにおける個人情報の取扱いについて	<input type="checkbox"/> 同意する	下記「個人情報の取り扱いについて」に同意いただける場合には[✓]をお願い致します。また複数名お申込みの場合にはそれぞれ同意いただいた上でご記入をお願い致します。

FAX 086-441-1380 WEB <https://smc-okayama.com>



個人情報の取り扱いについて

ご記入いただいた個人情報は、本イベントでの参加者の登録管理、ご連絡/ご案内などに利用し、第三者提供や外部委託は行いません。

尚、皆様からの開示等の求めに応じます。また、申込書へのご記入は任意ですが、必要な項目のご記入が頂けない場合、イベントへの参加ができない場合があることをご承知下さい。

PROGRAM

- 13:00-13:05 開会挨拶
- 13:05-14:45 **ここ数年のサイバー攻撃の動向変化の図解と得られた教訓**
講師: 名和 利男
サイバー空間における脅威を人間の五感で感じ取ることは、専門家でも難しいものです。発生事象に対する徹底的な観察、広範囲なリサーチ、深い分析を重ねることで、どのようなリスクが生じるか推定できるようになります。更にこのようなプロセスを踏んでいくことで、危機感を感じざるを得ない状況も理解できるようになります。本講演では、今の危機的状況を「図」にして解説するとともに、得られた教訓を共有します。
- 14:45-15:05 **セキュリティ・キャンプの紹介**
講師: 一般社団法人 セキュリティ・キャンプ協議会
- 15:05-15:15 休憩
- 15:15-16:45 **サイバー攻撃対応の基本 ～これだけはやって欲しいこと～**
講師: 川口 洋
基本的ないくつかの対策の欠如によりサイバー攻撃の被害を受けていることが多くあります。基本的な対策(情報管理、資産管理、ホウレンソウなど)を継続的に実施することで、高度なサイバー攻撃対策システムが効果を発揮します。本講演では、サイバー攻撃から事業を守るために、やるべき基本的な対応策について解説します。
- 16:45-17:30 **サイバー犯罪体験型コンテンツによるセミナー**
講師: 岡山県警察本部生活安全部サイバー犯罪対策課員
- 17:30 閉会

講師のご紹介

Toshio Nawa

名和 利男

サイバーディフェンス研究所専務理事/上級分析官。航空自衛隊において、信務暗号・通信業務等のセキュリティ担当(プログラム幹部)業務に従事。その後、国内ベンチャー企業のセキュリティ担当兼教育本部マネージャー、JPCERTコーディネーションセンター早期警戒グループのリーダーを経て、現職。NHKテレビ番組「プロフェッショナル 仕事の流儀」で紹介されるなど、CSIRT構築及びサイバー演習の国内第一人者として知られる。

Hiroshi Kawaguchi

川口 洋

岡山大学工学部卒。株式会社ラック入社後、セキュリティアナリストとしてJSOC監視サービスに従事するほか、セキュリティオペレーションに関する研究、ITインフラのリスクに関する情報提供、啓発活動を行う。また、2010年から、セキュリティ&プログラミングキャンプの講師として 未来ある若者の指導にあたる。2018年7月から株式会社川口設計代表取締役社長。安全なITネットワークの実現を目指して日夜奮闘中。